令和８年度第４回　多治見市補助金見直し市民委員会会議録（要旨）

日時：令和８年９月 10 日(木) 13:30～14:30
場所：多治見市役所　２階大会議室

＜出席委員＞　原委員、土屋委員、上村委員、佐藤委員、田口委員
＜事 務 局＞　桜井企画部長、小栗財政課長、大前財政グループリーダー、河地、水野

１　委員長あいさつ

２　議　題

（１）第３回委員会会議録について(確認)

（２）令和８年度補助金見直し市民委員会の意見書について

（３）その他(意見書提出日程の案内等)

【主な意見等】

（２）令和８年度補助金見直し市民委員会の意見書について

委員	「ごみ集積場整備事業」について、年数にこだわらず劣化した施設に対する補助を行うだけでなく、ごみステーションの移転や新設など住民の相談に応じることも大切である。住民への周知も行い、ごみステーションを地域住民が上手に長く使っていけるような補助制度としてほしい。
事務局	意見として承る。
委員	その他の意見として、補助金の認知度を上げることについて複数の委員から意見があった。広報紙やホームページなど周知の機会を十分に生かして、住民の積極的な補助金活用につなげてもらえたらと思う。
委員	広報９月号において、古い家屋の耐震診断に関する補助金やブロック塀撤去の補助金などが、防災特集の中で紹介されていた。この委員会で話題にしたことを早速取り入れてもらえてありがたく感じる。
事務局	担当課にも伝えておく。
委員	今後の補助金見直しを行う際に、その事業のことを最もよく知っている担当課の意見を積極的に挙げてもらうことが大切だと考える。そのうえで、市民委員会のような第三者が確認することで、実効性が高まるのではないかと考える。
事務局	意見として承る。
委員	「４　検証・検討結果一覧」の「特定非営利活動法人設立推進事業」について、前年度決算額が 0 円に対して、令和８年度予算額が 10 万円となっている。今年度は設立見込みがあるのか。
事務局	設立見込みの有無にかかわらず、毎年同額を予算計上しており、特定非営利活動法人設立の相談にいつでも対応できるようにしている。
委員	古い家屋の耐震診断に関する補助金について、プッシュ型の活用促進は検討していないか。築年数は固定資産情報に紐づいているため、対象者を絞って案内することも可能かと思う。限られた人員や個人情報取り扱いの課題もあると思うが、人命に関する

	内容であり、高額な費用が理由で耐震化を躊躇する人の背中を押すことができるのではないかと思う。
事務局	これまで行ったことはない。意見として担当課と共有する。

（３）その他

意見書提出日程の案内

事務局	本日の委員会での意見も含めて完成させた意見書を、多治見市長へ直接手交する。 日時は、9 月 29 日(火)午後 3 時 00 分から 30 分程度の予定。

令和８年度(第７次)補助金見直し委員会における審議終了

委員長	第４回の委員会を以て、第７次補助金見直し委員会の審議を終了する。